

## 平成29年度「オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業」

### 事業実施報告書

I スポーツ及びオリンピック、パラリンピックの意義や歴史に関する学び
II マナーとおもてなしの心を備えたボランティアの育成
III スポーツを通じたインクルーシブな社会（共生社会）の構築
IV 日本の伝統、郷土の文化や世界の文化の理解、多様性を尊重する態度の育成
V スポーツに対する興味・関心の向上、スポーツを楽しむ心の育成

道府県・政令市名【 石川県 】

1 実践テーマ	【 V 】
2 実施対象者	実技指導：80名（小学3～6年生） 講 演：約130名（小学生80名・保護者等約50名）
3 展開の形式	(1) 学校における活動 ① 教科名（ ） ② 行事名（ ） ③ その他（ ） (2) 地域における活動 ① イベント名（スポーツ選手ふれあい事業） ② その他（ ）
4 目標 (ねらい)	オリンピアンとの交流やオリンピックに関する学びを通して、スポーツの価値や関わり方について理解を深め、生涯にわたって積極的にスポーツに親しもうとする資質や能力を育てるとともに、夢に向かって努力することや諦めない気持ちを持つことの大切さを学ぶことで、2020東京オリンピック・パラリンピックに向けた機運醸成を図ること。
5 取組内容	<p>●スポーツ選手ふれあい事業</p> <p>日時 ・平成30年1月28日（日） 13：30～16：30</p> <p>場所 ・こまつドーム</p> <p>講師 ・丸山 桂里奈 さん（サッカー）</p> <p>内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 実技 　　テーマ「フィニッシュ」 　　W-UP、2ゴールでのシート練習およびゲーム（5対5）</li> <li>• 質問形式のトーク会 　　参加児童から多くの質問があった。</li> <li>●苦手なことを克服することも大切だが、得意なことを伸ばしていくことで自信がつく。</li> <li>●目標を持って、練習に取り組むこと</li> <li>○会場にいた全員が、ロンドンオリンピックの銀メダルとFIFAワールドカップの金メダルに触れることができた。</li> </ul>

	  
6 主な成果	<p>●児童の感想文には以下の内容が多く書かれていたので、目的の中にある、「スポーツに積極的に親しむ」「夢に向かって努力する、諦めない」「機運醸成を図る」などの目的は達成された。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・サッカーを始めるきっかけになった。</li> <li>・充実した楽しい時間が過ごせた。</li> <li>・丸山選手と一緒に試合をして、プレーの凄さを目の当たりにした。</li> <li>・丸山選手のような選手になりたい。</li> <li>・日本代表を目指して頑張りたい。</li> <li>・本物のメダルに触れることができて、うれしかった。など</li> </ul>
7 実践において工夫した点 (事業の特色)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実技のテーマをフィニッシュとした。丸山さんのワールドカップでのゴールシーンをイメージさせて、実技を行った。</li> <li>・講演会ではなく、質問形式のトーク会にしたことで、子どもたちから様々な質問が出て、丸山さんの人柄を見ることができた。</li> <li>また、中核拠点である、日本体育大学の担当者にコーディネーターを依頼したことで、質問を広げながら、和やかな雰囲気の中で、トーク会を進めることができた。</li> </ul>
8 主な課題等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実技では丸山さんがあまり移動することができず、直接交流した児童が限られてしまった。</li> <li>・フットサルコート4面を使用して、実技を行ったが、指導者が一人であったため、指示が行き届かない部分もあった。各コートに1名ずつサブの指導者を配置するべきであった。</li> </ul>
9 来年度以降の実施予定	<ul style="list-style-type: none"> <li>・次年度も同様の事業を行う予定</li> </ul>